湯沢地熱株式会社山葵沢地熱発電所（仮称）設置計画環境影響評価方法書に対する勧告について

平成24年3月30日
経済産業省
原子力安全・保安院

本日、電気事業法第46条の8第1項の規定に基づき、山葵沢地熱発電所（仮称）設置計画環境影響評価方法書について、湯沢地熱株式会社に対し、環境保全の観点から勧告を行った。

勧告内容は別紙のとおり。

（参考）当該事業の概要

1. 計画概要

- ・事業名称：山葵沢地熱発電所（仮称）設置計画
（秋田県湯沢市）
- ・原動力の種類：汽力（地熱）
- ・出力：42,000kW級
- ・事業目的：これまでのNEDOによる地熱開発促進調査の結果、有望な地熱資源の存在が確認された地域において、地熱発電所を建設し、発生電力を一般電気事業者等に売電する。

2. これまでの環境影響評価に係る手続

環境影響評価方法書受理	平成23年11月7日
住民等意見の概要受理	平成24年1月11日
秋田県知事意見受理	平成24年3月7日

問合せ先：原子力安全・保安院
電力安全課 吉田、橘
電話03-3501-1742（直通）

湯沢地熱株式会社山葵沢地熱発電所（仮称）設置計画
環境影響評価方法書に対する勧告内容

環境影響評価項目について

施設の稼働時の取水による水生の動植物への影響について、取水する沢の流量を把握した上で、必要に応じてそこに生息・生育する動植物への影響を調査、予測及び評価を行うこと。

調査、予測及び評価手法について

地域を特徴づける生態系については、選定した注目種に応じた適切な調査、予測及び評価の手法について検討し、その手法を詳細に準備書に記載すること。